

1. 件名：日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所
第二種廃棄物埋設事業申請に係るヒアリング（４５）
2. 日時：令和３年３月１０日（水） １１時００分～１１時４５分
3. 場所：原子力規制庁 １０階会議室（音声通話により実施）
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 核燃料施設審査部門
長谷川管理官、志間企画調整官
日本原子力発電株式会社
廃止措置プロジェクト推進室 室長 他３名
5. 要旨：
日本原子力発電株式会社の廃棄物埋設事業許可申請に係る審査が滞っている事に関して、日本原子力発電株式会社より、主たる要因である論点（塩素３６のインベントリ、廃棄物埋設地からの放射性物質の移行抑制対策、廃棄物埋設地周辺の地下水流向等）に対する現在の対応状況と今後の見込み、審査の再開時期等について口頭で説明があった。
原子力規制庁より審査の再開にあたっては、主要な論点に対して論理的な説明ができるよう必要な準備をすること、また、別途審査がなされている日本原燃株式会社の廃棄物埋設事業変更許可申請の審査内容を踏まえること等を伝えた。
6. 配付資料：
・なし

以上